

2024 年プリツカー賞受賞建築家の設計思想を紹介
山本理顕展—コミュニティと建築—
RIKEN YAMAMOTO EXHIBITION- Community and Architecture



The Circle at Zurich Airport (2020)
© Flughafen Zürich AG



©Tom Welsh for The Hyatt Foundation Pritzker Architecture Prize

1 開催趣旨

建築家・山本理顕（1945-）の 50 年にわたる設計活動を、およそ 60 点の模型や図面、スケッチ、ドローイングを通して紹介します。

山本理顕は、建築におけるパブリックとプライベートの境界を「閾（しきい）」と呼び、地域社会とのつながりを生む空間として重要視しています。こうした思想を体現した建築は、そこに住む人々だけでなく、周辺のコミュニティー全体を豊かにできるものとして世界的な評価をあつめ、2024 年には、建築界で最も栄誉あるプリツカー賞を受賞しました。

代表作のひとつである横須賀美術館を会場として行われる本展は、山本理顕の設計思想を総合的に紹介する、過去最大規模の展覧会となります。

2 会期・会場・主催

会 期：令和 7（2025）年 7 月 19 日（土）～11 月 3 日（月・祝）

休 館 日：8 月 4 日（月）、9 月 1 日（月）、10 月 6 日（月）

無料観覧日：11 月 3 日（月・祝）

会 場：横須賀美術館 地階展示ギャラリー他（神奈川県横須賀市鴨居 4-1）

主 催：横須賀美術館、一般社団法人 地域社会圏研究所

特 別 協 力：株式会社 山本理顕設計工場

後 援：在日スイス大使館、在日スイス商工会議所、神奈川県、一般社団法人神奈川経済同友会、
独立行政法人都市再生機構

協 賛：チューリッヒ空港、SUS 株式会社、公益財団法人大林財団、鹿島建設株式会社、
清水建設株式会社、大成建設株式会社、株式会社竹中工務店、東京ガスエンジニアリング
ソリューションズ株式会社、株式会社オカムラ、戸田建設株式会社横浜支店

問い合わせ先：横須賀市コールセンター046-822-4000（月～金：8:00～18:00、土日・祝休：8:00～16:00）

3 観覧料

一般 2,000（1,600）円、大学生・65 歳以上 1,000（800）円、高校生 500（400）円、中学生以下無料

*（ ）内は 20 名以上の団体料金 *高校生のうち、市内在住または在学の方は無料

*身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付添の方 1 名様は無料

●見どころ1

山本理顕の50年にわたる設計活動を約60点の模型で 立体的に紹介

初期の個人向けの住宅から、集合住宅、学校、消防署、美術館などの公共施設に至るまで、山本理顕の建築には、人々の意識を地域社会に向けさせ、コミュニティーを豊かにする仕掛けが盛り込まれています。本展では、実際に建設されなかった設計案も含め、約60点の模型によって山本理顕の設計思想を立体的に理解することができます。

●見どころ2

代表作のひとつ、横須賀美術館の空間を体験できる

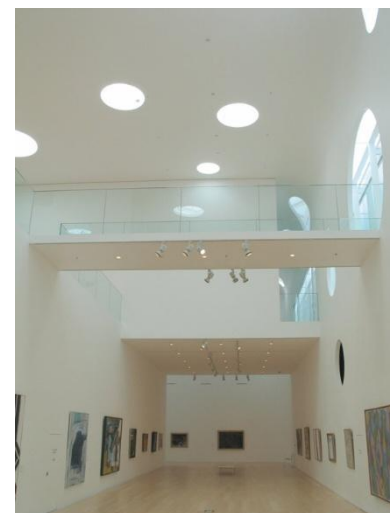
2007年に開館した横須賀美術館は、山本理顕がはじめて手掛けた美術館建築です。周囲の景観に溶け込むような外観、館内外のシーンを切り取るたくさんの窓は、自然や他者の活動に意識を向けさせようとする、山本理顕の設計思想を表現しています。本展では、館内でも最も特徴的な地下階の展示ギャラリーを会場として使用しており、建築家自身による空間構成を体験することができます。



埼玉県立大学（1999）



名古屋造形大学（2022）



横須賀美術館地下ギャラリー

【要旨用短文】

100 字 建築界最高の栄誉といわれるプリツカー賞を2024年に受賞した建築家・山本理顕の50年にわたる設計活動を、約60点の模型や図面、スケッチ、ドローイングで紹介。会場の横須賀美術館はその代表作のひとつ。

50 字 プリツカー賞を受賞した建築家・山本理顕の50年にわたる設計活動を、約60点の模型などで紹介する。

20 字 プリツカー賞建築家の設計活動を模型で紹介

【図版の使用等について】

このプレスリリースに掲載されている画像データをプレス掲載用にご用意しております。

「申込書」に必要事項をご記入のうえ、ファクスまたはメールにてお申込みください。

- ・「申込書」に記載のある画像以外は使用できません。
- ・作品画像は全図で使用してください。
- ・トリミングや文字のせなど、画像の加工・改変はできません。
- ・画像データ使用は、本展覧会の紹介のみとします。
- ・申込書に記載してあるとおりのキャプション表記をお願いします。
- ・WEBに掲載する場合は、解像度72dpi以下とし、コピーガード（右クリック不可）を施してください。
- ・再放送、転載など二次使用の場合、別途お申込みが必要です。
- ・その他、著作権により使用制限がある場合や、ご希望に添えない場合がございます。
- ・原稿は掲載前に必ず当館「総務係」の確認を得てください。確認に期日を要するため、予め余裕をもってお送りください。
- ・展覧会場の取材、撮影をご希望の場合、「総務係」までご連絡ください。来館者の安全な鑑賞環境を優先するため、ご希望に添えない場合がございます。また、事前にご連絡のない取材、撮影はお受けできません。
- ・掲載誌（紙）、媒体（DVD など）、URLなどを「総務係」あてに1部以上お送りください。

【プレゼント用招待券について】

読者・視聴者へのプレゼント目的に限り、本展覧会会期中有効のご招待券を20枚（10組20名様分）までご提供します。ご希望の方は、「申込書」に必要事項をご記入のうえ、ファクスまたはメールにてお申込みください。

【交通のご案内】

■電車をご利用の場合

- *京急線「馬堀海岸」駅もしくはJR「横須賀」駅から
観音崎行バス「ラビスタ横須賀観音崎テラス・横須賀
美術館前」下車徒歩2分
- *京急線「浦賀」駅から観音崎行バス終点「観音崎」
下車徒歩5分

■車をご利用の場合

- *横浜横須賀道路馬堀海岸I.C.から約3km（約5分）



プレスリリース関連の問い合わせ先 横須賀美術館 〒239-0813 横須賀市鴨居 4-1

○ホームページ <https://www.yokosuka-moa.jp>

Eメール kouhou@city.yokosuka.kanagawa.jp

○取材・画像提供に関すること 総務係：安陪、甲斐 電話 046-845-1211

○展示内容に関すること 担当学芸員：杓沢（くつぎわ）、日野原 電話 046-845-1212

山本理顕展—コミュニティと建築—
RIKEN YAMAMOTO EXHIBITION- Community and Architecture

掲載図版／チケットプレゼント申込書

FAX：046-845-1215 横須賀美術館 行き

本展覧会の掲載図版ならびにチケットプレゼント用招待券（ペア 10 組分／20 枚）をご希望の方、下記へご記入の上 FAX にてご請求ください。必要な図版に ☒ をつけてください。

☐  The Circle at Zurich Airport (2020) ©Flughafen Zürich AG	☐  ※トリミング可 ©Tom Welsh for The Hyatt Foundation Pritzker Architecture Prize	☐  山本理顕展タイトルロゴ
 埼玉県立大学（1999） ©山本理顕設計工場	 横須賀美術館（2007）	 名古屋造形大学（2020） ©山本理顕設計工場

必ずご記入ください⇒ 貴社名 TEL

貴誌（紙）名 ご担当者様お名前

メールアドレス（画像データ送付先）

ご要望事項（サイズ・解像度など）

チケットプレゼント用招待券 ☐ 希望する ☐ 希望しない

ご住所（チケット送付先）